



# 学校だより

令和6年11月29日第9号

尼崎市立園和北小学校

校長 平岩 健太郎

# 12月行事予定

今年も早いもので、残すところ1か月となりました。記録的な暑さ、台風や大雨などの気象災害など地球規模での環境変化を感じずにはいられない1年ではなかったでしょうか。

年末の風物詩として、その年を象徴する漢字1字が京都の清水寺で発表されます。小学校での漢字は、日常生活や将来の社会生活、また国語以外の各教科等の学習での必要性が高いことから、重要度の高い学習として位置づけられています。

『今年の漢字』の過去5年を振り返ると、2023年は『税』、2022年は『戦』、2021年は『金』、2020年は『蜜』、2019年は『令』でした。

私にとっての今年の漢字は『優』です。4月に子どもたちに、優しさを大切にしてほしいと伝えたからです。そして、今年1年、園和北小学校の子どもたちの優しい姿を見ることができたからです。

園和北小学校の子どもたちにとって、今年の漢字は何を思い浮かべるかを知りたくて、6年生の何人かの子どもたちに聞いてみました。

子どもたちに教えてもらった今年の漢字( )はその漢字を思い浮かべた理由  
暑(今年の暑さ)震(地震が多かった)乱(事故、地震、戦争など)外(アメリカとの今後)  
裏(裏金問題)代(アメリカ大統領、日本首相、国会議員の交代)転(首相交代、時代の変化)減(税金を減らしてほしい)球(大谷選手の活躍)次(時代の変化)願(コロナやマイコプラズマなど病気の平癒、自分を出して新しい目標をつくりたい)希(能登半島地震の被害の人々へ)努(自身の成長)笑(いつでも笑っていたい、みんなが笑える世界)楽(コロナが終わり、楽しく過ごしている)前(前向いているといいことある)信(みんなから信用される)道(夢にむかって)幸(コロナ後のみんなの幸せ)夢(夢に向かって努力)我(私たちの時代)  
こうした漢字を見ていると、子どもたちはしっかり世相を捉えていることがわかります。また、労りなど人への思いやりや、希望や夢などの未来を感じさせてくれる漢字がありました。

環境、社会、世界情勢など暗澹たる気持ちになることもありますが、子どもたちはいつも前を向いています。そんな子どもたちの思いを大切にしていきたいと思います。

来年はどのような1年になるでしょうか。不確実で変化が多く、複雑な社会は続いていくと思います。しかし、そのような世相においても、子どもたちには人に優しく、希望をもって生きる人になってもらいたいと思います。そのためにも、保護者、地域の皆様、教職員が共に力を合わせて子どもたちを支え、育てていきたいと思えます。

少し早いご挨拶となりますが、保護者、地域の皆様には今年1年大変お世話になりありがとうございました。来年も子どもたち、保護者、地域の皆様にとって素敵な一年となりますように。3学期は8日が始業式となります、皆様には引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

1	日	
2	月	全校朝会
3	火	園中・東中ウェルカム授業(6年)
4	水	15:45 完全下校
5	木	環境体験学習(3年) 定時退勤日 14:30 下校
6	金	あまっこステップアップ調査
7	土	
8	日	
9	月	児童集会 クラブ
10	火	
11	水	
12	木	代表委員会 定時退勤日
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	キャリア教育(6年)
17	火	
18	水	
19	木	定時退勤日
20	金	給食最終日 13:20 下校
21	土	
22	日	
23	月	12:30 下校
24	火	大掃除 12:30 下校
25	水	二学期終業式 12:00 下校
26	木	冬季休業日開始
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

## ●あまっこステップアップ調査

6日(金)、全校一斉に国語・算数の学力調査とアンケート調査があります。

結果については後日お知らせが届きます。

## ●冬季休業日

12月26日(木)~1月7日(火)

3学期の始業式は1月8日(水)です。始業式の持ち物は2学期末配布の学年だよりをご確認下さい。

### 【1月の主な予定】

- 8日(水) 3学期始業式
- 9日(木) 給食開始
- 17日(金) 学校公開  
書き初め展  
1・17 避難訓練  
非常変災一斉下校

